

笠原 真吾 (かさはら しんご)



37 歳新人

医師

元厚労省官僚

政治資金の透明化を行い、日本の政治を、そして自民党を刷新します。
滋賀と日本の明るい未来のため、笠原真吾にお力をかしてください！

略歴

大津市生まれ、東近江市育ち（実家は医療法人笠原レディースクリニック）

現在は近江八幡市に妻（産婦人科医）子（4歳）と在住

八日市南小学校、高槻中学校/高等学校、滋賀医科大学 医学部医学科卒業

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 大学院修了、MBA

慶應義塾大学院博士課程 “医療技術の国際比較” “女性特有の疾患による財政損失”

仕事・活動

2年間の病院勤務（救急、外科、内科、小児科等）を経て、

厚生労働省で法改正、がん対策、災害対応、診療報酬改定等に従事

令和3年、家族とともに地域医療を支えるため滋賀県に帰郷。行政経験だけでは世の中がわからないと考え、民間企業でヘルスケア、自動運転、物流関連などの投資事業を経験。現在は医療機器関連工業会の理事として政策提言を実施

自民党国会議員のアドバイザーとして、政策立案、議員連盟運営等を支援。国のために働きたいと志を抱く。

高槻中学校/高等学校 OB 会 幹事、滋賀医科大学 OB 会 幹事

趣味・特技

ラグビー（中高大で選手、西日本医学部大会二度優勝）

子育て（4歳児の育児を楽しんでいます）、好きな食べ物：近江米、フルーツ

目指す国政改革 国を癒やす。未来を育む。

1. 国の未来をつくる、子育て・少子化対策の抜本的充実
2. 未来に希望を持てる、持続可能な社会保障制度
3. 次世代の産業を生む、科学技術への思い切った投資
4. 国家の根幹を築く、憲法改正等の重要基本政策の推進
5. 生まれ育った故郷のために、滋賀県の魅力倍増

スマホのカメラを向けて
YouTube で動く笠原真吾
をご覧ください！

